

行すべき計畫なりしと雖、未だ好時機に達せざりしが、其間に再び米國に赴き、實際を視察したるを以て、今は實行に着手すべき諸般の準備は整ひたり。適、翌十年に虎列刺病の我國に襲來せしかば、謂へらく、好機逸すべからずと、則ち米國にて見聞せし衛生法を應用したるを以て、實行上に種々の障礙を生ぜず、敏速に容易に施行を遂ぐるこゝなれり。是れ畢竟衛生法の始祖たる英國の好模範を採り、完全に實行したる米國の實狀を觀て、更に之を日本に輸入したるを以て、我衛生法は短日月の間に、能く今日の如く盛んに普及せしむるを得たるなり。

日本の東方は蒼波淼茫たる太平洋を隔て、最良の友邦たる米國を有する故に、此方面には別に注意するの要なしと雖、西方は韓國若くは支那の如き、衛生法の施行せられざるは勿論、生死統計すら尙ほ明瞭ならざる邦國と一帯の海水を隔て、隣接するを以て、一層嚴密なる衛生法の施設なかるべからず。惡疫は動もすれば熱帶の印度方面より支那を驛站として侵し來り、我國の保健上に大に警戒せざるべからざるが如き事ありと雖、前述せる沿革の如く、衛生上殊に傳染病豫防の設備は甚だ善く整頓して、清潔法従つて行はれ、有名なる都市には上水の設備概ね竣工

し、飲食物の取締も都鄙を通じて一般に勵行せられ、殆ど危険の虞なきに至りしかば、觀光の外客等も安全自由に内地を旅行するを得べきのみならず、海水浴場、溫泉場等に至る迄、皆適當なる衛生警察の取締ありて、能く周到に實行せられつゝあり。以上は既往五十年間に發達せる我國醫事衛生の一斑を叙述したるに過ぎざれども、更に進んで本邦醫術衛生の現狀に論及するに當り、先づ陸海軍衛生部の事情を記述せば、甚だ興味あるべし。然れども余は元來陸海軍の衛生制度に通ぜず、縦令少しく知る所ありと雖、今は尙ほ憚る所あるを以て、單に外部より目撃したる所に由つて、醫事衛生の充分に整備したる所以を證せんとす。元來戰爭に際しては、古今の實例を通覽するに、孰れの國に於ても病死者の數は戰死者の數に數十倍するを常とす。加ふるに疫癘は軍隊に止まらず、國民の間にまで蔓延して、猖獗を極むるを免れず。然るに我軍隊に在つては、平素の衛生状態の善く整備せるは勿論、兵士の能く艱苦に堪ふるも亦異常なるを以て、疫癘の軍隊間に發生すること殆ど稀なり。是等は畢竟營舎の設備周到し、兵站部の供給豊富にして、且つ一兵卒に至る迄、汎く衛生法の普及せるを證明する者なり。又負傷者の治癒甚だ容易にして、



醫事衛生  
の行政制  
度

戦闘力を恢復することの迅速なるは、亦醫事衛生の進歩したるを確證するに足る。一般の醫事衛生事務の執行は内務省に屬し、省内に衛生局を設置し、局中の醫務課にて醫師、藥舖、產婆等の業務を監督す。去る三十六年の現數を擧ぐれば、醫師三萬五千一百六十人、藥劑師二千八百九十八人、藥種商及び製藥商二萬六千八百三十七人、產婆二萬五千九百五十九人、又獸醫は農商務省の管轄に屬し、其數四千三十四人なり。開業の醫師は大抵各地方に於て行政廳命令の下に組合を設け、各業務上の權利を保護し、又互に不正の行爲を制裁す。藥舖及び產婆亦同じく組合を設け、其制は醫師に同じ。醫學の教育は官公立及び私立の醫學校又は私塾等に於てす。藥劑師の教育は官公立並に私立の藥學校に於てし、或は開業藥劑師の店に於てする徒弟教育に類するものあり。凡そ私立學校に於て學修するものは、文部省の開業試験を受けて、始めて開業免許を得。官立の醫學校及び藥學校の數は五校にして、公立四校、私立約十二校なり。私塾の教育もあれど、是は學校教育と異なりて、公認を得ざるものなれば、其數を詳にせず。總べて是等の官公立學校に於ては、別に短期の講習科を設け、醫學或は藥學中の數科目のみを選んで教授するものあり、例

醫師藥舖  
等の組合

教育

開業試験

醫學校

醫學藥學  
の講習科

せば東京帝國大學の中に國家醫學講習科を設けて、三箇月間に國家醫學の大意を開業醫に教授するが如し。齒科に關しては官立公立の學校は一も存在せず、唯數箇の私立學校あるのみ、其私立中に充分善く整備したるものあれども、其數甚だ僅少なり。是處に學修せる者は開業試験を経て、普通の醫師と同じく開業免許を受け、一般の醫師中に算入せらるゝものなり。

醫學の學會は各専門に別れて各地方に分立す、現今純正科學たる生理學と、病理學との二科を除くの外は、解剖學を始め、各種の純正科學は勿論、治療醫學に屬する部分は、大概各科専門に別れて學會を有し、殆ど漏らす所なし、余が記憶に由るに、其中に著名なるものゝみにても三十九會あり。是等の學會は大抵毎月例會を開きて、各其研究したる所を互に報告し、又毎年或は隔年に大會を開き、或は各専門會を通じて聯合醫學會を催ほし、頗る其盛を極む。又諸専門學會は皆各其機關雜誌を發行す、其數六七十の多きあり。

此外各學會に附屬せる研究所を設置したるものあり、或は學校中の研究所に於て純正科學上の研究を爲し、或は病院等にて學理を治療に應用したる實驗も、亦詳

學會

研究所



## 傳染病研究所

細に研究をなすつゝあり。是等諸學會の報告は大抵國文を用ふれども、成醫會月報は英文に綴り、醫科大學紀要は獨逸文に綴りて、博く海外に頒てるものなり。研究所中に最も有名なるものは國立傳染病研究所にして、北里博士其長となり、専ら傳染病の病理治法に就きて研究し、其成績は既に米國聖路易の博覽會にも提出したれば、既に世界の耳目に上りたるならん。此研究所に於ても自己の研究以外に、内外國各地方より來りて傳習を請ふ者にして、開業醫師の免許を有する者には、三箇月間に傳染病研究の大體を修學せしむ。其他國立及び私立の衛生試験所數箇所あり、即ち衛生上諸般の試験を爲す所にして、主として飲食物並に器具類の衛生上に於ける實否を試験し、或は藥品の眞價良否、鑛泉の効害如何を檢查し、又個人の請求に應じて、其種類を問はずして詳密なる試験を爲す。

## 體育

國民一般の健康を保持する爲に、教育の方面に於ては専ら體育を獎勵し、學科の中に體操を加へて必修科となし、其中に遊戲をも加へて、智育に偏せざるに勉む。又學校には校醫を設く、其職は主として校舎の衛生状態を監視すると、生徒の身體検査を定期に行ふとにあり、其數全國に九千六百六十四人(三十六年調あり)。又學

## 校醫

## 體育會

校以外に於ても、私立の體育會、體育俱樂部等ありて、専ら體育を獎勵し、又武德會の如き單に身體の運動のみならず、尙武の精神を涵養するものあり。

## 衛生會

衛生會は大日本私立衛生會及び大日本婦人衛生會と稱し、會員數千に及ぶものあり、本部を東京に置き、支部を各地方に設く。此外尙ほ小衛生會は其數多くして、皆定期の講演或は幻燈會を催ほし、一般公衆に衛生思想を鼓吹し、或は雜誌を發行して、其事業を擴張しつゝあり。

## 病院

疾病治療の方面に於ては、各種の病院全國到る處に設立せらる、官公私立の大なる病院總計八百七十九箇所(三十六年調あり)。其中全く慈惠的にして貧民を施療するものあり、或は特に癩病患者を救恤するものあり、或は貧兒に施療するものあり、或は近來貧困なる精神病者を救療するものあり、而して是等の慈善事業は概ね貴婦人の斡旋盡力に頼るものとす。

## 赤十字社

日本赤十字社の事業に就きては、叙述すべきもの頗る多しと雖、別に石黒男爵の記事に譲る、讀者は因つて赤十字事業の成績の殊に偉大なる所以を知悉せん。凡そ慈善事業は一にして足らずと雖、此の如く國と國との平和破裂したる時に際し



て、彼我仇敵の別なく、一視同仁に博愛の趣旨を貫徹して、我國の奇特なる精神を世界に發表したるは、此赤十字事業を以て最も適當なるものとす。蓋し亦全國一般に醫事衛生の進歩發展して、今日に至れる結果に職由せずんばあらざるなり。因つて特に之を一言して、以て本章の記事を結ぶ。

# 開國五十年史上卷終

印 止  
檢 磨

No 00002

《明治百年史叢書》

第140回配本 / 第150卷

開國五十年史 (全二卷) 上卷

定価 6,500 円

昭和四十五年十一月十日 印刷  
昭和四十五年十一月二十日 発行  
復刻原本 明治四十年發行

編輯者兼 發行人	副島 八 十 六	印刷所	セイユウ写真印刷株式会社	製本所	株式会社 佐拔製本所	發行所	株式会社 原書房
-------------	-------------------	-----	--------------	-----	------------	-----	----------

東京都新宿区花園町一〇六  
振替口座 東京一五一五九四番  
電話(354)〇六八五番(代表)

落丁、乱丁本はおとりかえいたします。

3331-12500-6945







